



学校だより

かじま

富士市立富士第一小学校

4月号

令和6年4月5日

校訓 『強い体 強い心』
 学校教育目標 『しなやかに 挑み続ける ～支え合い 一步踏み出す子』
 重点目標 『(OO) U. P.』

「しなやかに 挑み続ける」

校長 山本 真人

さくらの花が開花しました。希望にあふれる新年度のスタートです。富士第一小学校の校舎の上階から望む富士山は、この季節、いろいろな姿を見せてくれます。大きくそびえる富士山は、富士の街、そして富士第一小学校を温かく見守ってくれています。富士第一小学校には、本年度、新たに90名の新入生と、9名の教職員が加わります。活気あふれる学校生活が始まります。引き続き、地域と共にある富士第一小学校を目指していきます。

さて、タイトルの「しなやかに 挑み続ける」は、本年度の富士第一小学校の学校教育目標です。お気付きの方もいらっしゃると思いますが、この学校教育目標は、富士中学校区の富士中、富士中央小と同じ方向を共有した目標となっています。かじまという地域のつながりに、富士中学校区の三校のつながりも加え、魅力ある学校づくりを進めていきます。

年度当初、教職員で、以下の目指す子ども像や学校像などを話し合ったり、確認したりしました。

◆ 目指す子ども像(小中一貫ビジョン)

- (1) 自分の思いを相手に伝えるように自由に表現できる子
- (2) 互いの良さを認め、自他を大切にし、共に生きようとする子
- (3) 失敗を恐れず、目標に向かって粘り強く取り組む子

◆ 目指す学校像

- (1) 子どもたちが「授業が楽しい、分かる」と感じ、一人一人が生き生きと学ぶ学校
- (2) 教職員にとって、自分の力を存分に発揮できる学校
- (3) 地域の人たちと共に、地域を愛する子どもを育てていく学校

これらは、教職員全員が力を合わせ、さらに御家庭や、地域と連携、協働しながら目指す子ども像・学校像となります。これらは、「子どもたちや学校において、見たい！実現したい！」姿や景色とも言えます。日々、お子様の様子を見たり、お子様から学校の話の話を聞いたりしたとき、これらを思い出しながら、子どもたちや学校の背中をそっと押していただいたり、応援していただけたらと思いますと、ありがたく存じます。

最後に、富士第一小では、本年度も「授業を大切にします」「やさしさや言葉遣いを大切にします」「家庭・地域との連携を大切にします」等々をお伝えし、「しなやかに 挑み続ける」子どもたちを育てていきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様、本年度も富士第一小学校をよろしくお願ひ申し上げます。

令和5年度末の転退職員		令和6年度の転入職員
齊藤 隆裕 (富士見台小)	新里 美樹 (退職)	山本 真人 (県総合教育センターから)
寺内 浩二 (田子浦中)	筒井 美樹 (東部児童館)	後藤 香織 (岩松北小から)
袴田 弘子 (天間小)	合田 育子 (今泉小)	鈴木 光世 (原田小から)
落合いづみ (青葉台小)	前島 明子 (富士中央小)	辰巳 翔也 (伝法小から)
塚本 朋世 (岩松北小)	松永 美奈 (富士二小)	林 佳奈恵 (富士南中から)
吉川 将平 (広見小)		桐戸 美来 (鷹岡小から)
稲葉 瑞季 (田子浦小)		市川 浩代 (富士中央小から)
花井由貴奈 (丘小)		小林 良江 (岩松北小から)
小杉 奏 (富士中央小)		神出 真実 (新規採用)